



広域広報

おきたま

No. 9

平成 5 年(1993年)

8/15



太陽がおいしい!

特集

草^{そう}木^{もく}塔^{とう}

―置賜の山林愛護を―

置賜地方には、「草木供養塔」

ないしは、「草木塔」と呼ばれている石塔が数多くあります。

米沢市の田沢・築沢・赤芝・網木・万世、高島町の上和田、南陽市の萩、白鷹町の小四王、川西町の玉庭地区・時田・上小松・犬川（下小松）・西大塚、飯豊町の中津川地区などに分布しています。

さらに、中津川と小国町との境界である九才峠の小国町大字大石沢の区域に入る箇所に、飯豊町森林組合の建立したものが建っています。

近年、米沢市内に建てられたものや、新しく発見されたものを含めると、現在、置賜地方一円では、六十三基を数えることができます。

平成二年、大阪で開催された「花と緑の万博」に、飯豊町の「草木塔」が展示され、自然保護の立場から全国的に注目され

ました。

田沢地区の「草木塔」をモデルにして、長野県茅野市金沢には、植林を記念して、林野庁長官揮毫の「草木塔」が建ち、山形市山寺の風雅の国庭園にも建てられ、さらに、昨年は、寒河江市のチェリーランドにも建立されました。

このように、置賜地方に存在している「草木塔」にならって建立する動きが県内外とも盛んになってきております。

「草木塔」の起源をたどってみると、名君、上杉治憲（鷹山）公の時代から始まっています。入田沢の塩地平に長い間に風化磨滅し、読み取りが難しくなった「草木供養塔」があり、「安永九子天」と



刻まれています。さらに、口田

沢の大明神、旧道の傍らに、自然石でできた、高さ一〇三センチメートルの碑（左の写真）があり、「安永九子天講中（梵字）一佛成道観見法界草木国土悉皆成佛 八月一日 口田沢村」と、刻まれてあります。このことから、一番古いものは、安永九年（一七八〇年）から始まったと考えられます。今から約二百年前のことです。また、この田沢地区は、藩政時代には、「御林」と呼ばれた、米沢藩の御料林のあった所で、この地の林は、お城や御殿、神社仏閣の用材や城

下の大火復興の用材として切り

だされてきました。

安永九年四月十七日に、現在の米沢市の桐町・銅屋町・立町など、千余戸焼失の大火があり、その時に、藩主の命令で、この「御林」から、急いで多くの用材が伐採され、運び出されて復興にあてられました。

多くの樹木や草類が人々のために役立ち、それらの草木に感謝する気持ちが供養となり、さらに、植林した木の成長と山野の森林資源の豊かさを願って、「草木供養塔」が建てられ、時代が経過すると共に、単純化されて、「草木塔」に変化してきて

今年、出羽三山御開山千四百年祭で、修験の山、出羽三山は活気をおび、湯殿山参詣も盛んなようです。

「草木塔」の建っている所の多くは、「湯殿山」の碑と並んでいる例が多く、さらに、山村の信仰の場所である「山の神」神社などに建つ例も多いようです。

江戸時代に、山村の知識人であり、指導者層であった、山を修行の場とする修験者（山伏）法印が、湯殿山参りの先達をつとめたり、人間と共存する草木の霊に「涅槃経」の「山川草木悉皆成佛」を唱え、鷹山公の植林政策と信仰を浸透させていった現れと考えられます。

山村の生活と深くかわりを持つ山岳信仰は、素朴な村人たちに浸透し、修験法印と山林に頼って生活している村人たちが一体になって、湯殿山、飯豊山のお山信仰と共に、後々まで山の森林資源が枯渇しないよう願いの災害にあわぬよう、さらに、危険な山仕事から命が守られるように願って、「草木塔」が建てられてきたのです。

「御林」のあった田沢は、米

沢藩の中でも、日光街道杉並木の植樹補植の経験があり、杉林の山林や林業技術でもすぐれた面を持っており、その組織（集団）も統一されたまとまりがあり、藩内の各地にある山村にだかけて集団で山仕事にあたってきたのです。

その集団の場として代表的なものは、川を利用して運ぶ、燃料用の「バイタ」を流し、引き上げる「木流し」でした。「木流し」は、小樽川から鬼面川へ、そして、城下の木場川へと流し、春先の雪どけ水の中へ飛び込んでの作業で、かなりの寒さと危険に伴う重労働でした。

この「木流し」は昭和十年の春まで木場川を利用して行われていました。

沢山の人々が力を合わせて、カシラ（頭）の宰配によって働く共同作業。少しの油断も、怠けも許されない命がけの作業が「木流し」の作業だったのです。

そこには、秩序と信頼が必要であり、部落ぐるみの共同体、「流木連」「講」が生まれ、信仰を通して連帯を強め、仲間を信頼し、結びつきを深くしてきました。

「木流し」に参加し山仕事で一人前の働きができることが、部落での大人扱いを受けるしき

たりでした。

この山仕事や「木流し」の組織を結びつけたのが、大荒沢の「お不動様」（不動尊）への信仰でした。山仕事で山に入る時、遠くへ出かけるとき、木流しに入る前などに、この「お不動様」に参詣したそうです。

この大荒沢の「お不動様」の奥には、御滝と言われる「ミソギ」の場所や拝殿前の山門の前には引き水を流して、「ススキ」の場もあり、敬けんな山の信仰の場所でした。

このような共通の信仰のもとに、自然とつながる信仰が「草木塔」を発生させた背景と考えられます。

山仕事の技術（わざ）は人々の交流を通して伝播します。

田沢から隣接する築沢、玉庭、中津川へと広がり、泊まりがけで、山仕事の交流が行われ「木流し」の技術（わざ）とともに、「草木塔」の建立と供養が広がっていったのです。

築沢の烏川・大樽川、玉庭の大川、中津川の白川、萩の吉野川、万世笹籠の梓川、赤浜、刈安の刈安川・羽黒川と、いずれも「木流し」の伝わった所で、これらの地域に「草木塔」が建立されています。



米沢市万世町笹籠にある草木塔は草木塔としては最大の大きさで高さ214cm、巾115cm、厚さ33cm

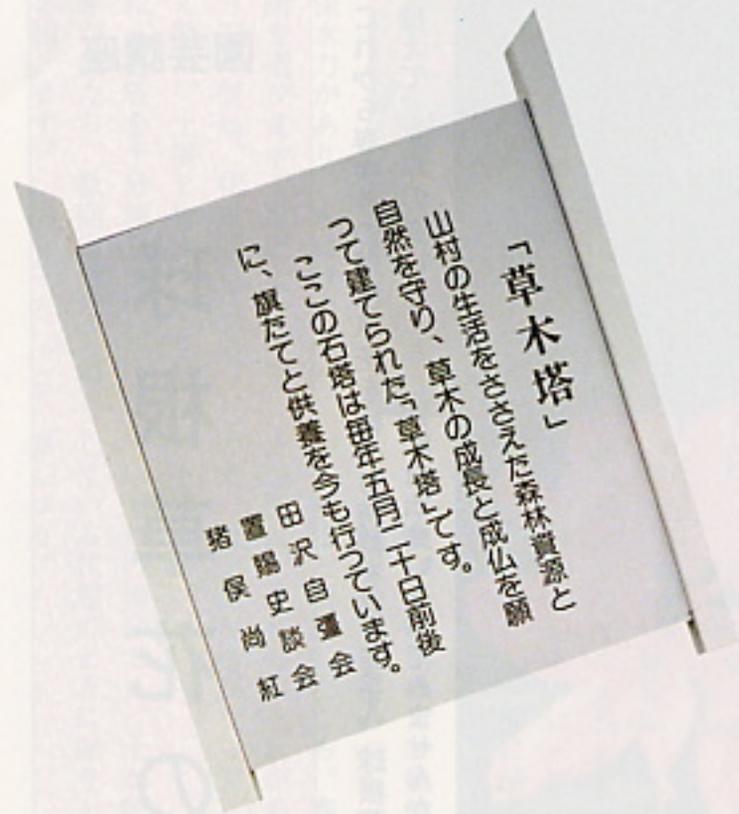
また、これらの地域は、豪雪地帯でもあり、植林した木々が、雪に倒れず成長するようにとの願いもこめられて、「草木塔」が建てられたのです。

現在、自然保護や環境保全が叫ばれており、最上川源流の森林構想もありますが、「草木塔」の分布している置賜の山林原野を立派に維持していくことが、最上川の水と空気と土を守るこ

と、つまり、きれいな自然と国土を守ることになるのです。

「草木塔」の理念を生かし、身近な学校林・町有林・市有林に関心を寄せ、最上川源流の森として、はずかしくない森林を、置賜の子孫のために残していく必要があり、みんなで山林を愛護して行くことが急務のことだと思えます。

（文は米沢市中央 小山田信一氏）



球根草花の育て方

これから春咲きの球根草花を植える時期を迎えます。球根草花を植えて、来年の春に花たちと素敵な出会いをしてみませんか。



〔よい球根の選び方〕

―タマネギを選ぶ要領で―
よい花を咲かせるためには、よりよい球根を選ばなければなりません。では、よい球根とはどんなものでしょう。

球根は、内部に養分を蓄えているので大きい方が望ましく、水分が少なく硬く縮まっているものを選ぶと良いでしょう。

また、傷やしみのあるものは避け、球根下部の発根部が痛んでいるものにも注意します。表面がきれいでも、握ってみてしわのあるものは内部が痛んでいるので避けましょう。

痛んでいると思われる場合は、ベンレート千倍液に三〇分間つけて消毒するとよいでしょう。

〔球根の植え方〕

球根は発芽部を上、発根部を下にして植え付けます。植付けの深さは、一般的には球根の高さの二倍ぐらい土がかかる程

度にします。

○植え付けの目安



例外：ユダリ ア 深さ4～5球分
ダリン ナ } 間隔40～50cm
カジンジャー

チューリップ



水はけが良く、水持ちの良い砂質壤土（粘土一・二・五～二五％）を好みます。

植え付けの十日以上前に、堆肥または腐葉土を一㎡当たり二～四kg、石灰一〇〇～一二〇g、化成肥料一〇〇g程散布します。

スイセン

植え付け後には、十分に水をやりませす。芽が出たところに化成肥料を施します。



日当たりがよく、水はけのよい場所を選びます。植え付け前に、堆肥を一㎡当たり二kg、化成肥料はN（窒素）成分のやや少なめのものを一〇〇g程散布し、耕します。

ダリア

日当たりがよく、水はけのよい場所、また有機質に富む場所を選びます。一㎡当たり、油かすや骨粉などの緩交性肥料を一〇〇g施します。月一回株元に四〇～五〇g追肥します。枝が折れやすいので早めに支柱を立てると良いでしょう。

保水力があり、水はけのよい場所を選びます。堆肥は一㎡当たり三〜五kg、化成肥料は二〇〇g散布。土壌PH六〜七を目標に、石灰を十分施します。芽が出たら、数回に分けて追肥を施します。



ユリ



〔花後の手入れ〕

花ガラを取ります。そのまま放置しておくと、病虫害を生む恐れがあります。花茎、葉は絶対に切らないようにしましょう。切ると球根の生育を妨げ、翌年花をつけることができなくなります。特に葉は、薬剤散布を行って病虫害に侵されないようにします。

〔球根の掘り上げ〕

○掘り上げ方



分球の少ない球根は、二〜三年は植えたままでも良いでしょう。分球の多いものは、毎年掘り上げて貯蔵し、翌年に植えつけるようにしましょう。

掘り上げの時期は、一般的に秋植え球根は花が終わって、葉が八割ほど黄変したところ。春植え球根は、凍害のおそれがあるので、地上部が枯れたらすぐ掘り上げます。

いずれの場合でも、土が乾燥している状態のときに掘り上げましょう。

〔球根の貯蔵方法〕

掘りあげた球根は、風通しの良い場所で日陰干しにします。乾燥後古い葉や茎、根を取り除き消毒のためウスブルン八〇〇〜一〇〇〇倍溶液に三〇分程浸します。次の方法で貯蔵すると良いでしょう。

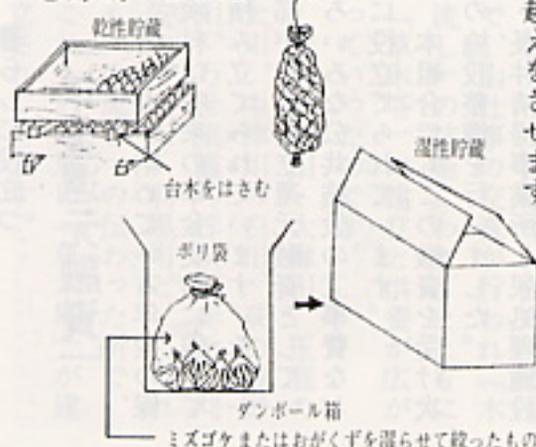
乾性貯蔵（秋の球根に多い）

木箱に球根が重ならないように並べるか、または網袋に入れて風通しの良い場所に置きます。

湿性貯蔵（春の球根、ダリア、カンナ等）

ポリ袋に入れて、湿気を逃さないように密封します。段ボール箱にいれて屋内に保管し、冬越えをさせます。

○貯蔵のしかた



主な球根草花の年間作業表

種類	月											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
スイセン				開花			掘り取り貯蔵			植え付け		
チューリップ				開花			掘り取り貯蔵			植え付け		
ダリア					掘り取り貯蔵		開花					
ユリ						開花				植え付け		
アネモネ				開花						植え付け		
スノードロップ		開花		掘り取り貯蔵					植え付け			
ヒアシンス			開花			掘り取り貯蔵				植え付け		
ムスカリ				開花		掘り取り貯蔵				植え付け		
ラナンキュラス				開花					植え付け			
シクラメン	開花								植え付け			開花
グラジオラス				掘り取り貯蔵			開花					
カンナ					掘り取り貯蔵		開花			植え付け		
クロッカス				開花					植え付け			

■ 開花
■ 掘り取り貯蔵
■ 植え付け

おきたま インフォメーション

七月臨時会を開会

本組合七月議会臨時会は、七月二十一日に開かれました。この議会では、専決処分事件が報告及び承認された後、監査委員（議会からの選任）の選任について中川勝氏（米沢市選出）が選任され同意されました。

また、一般廃棄物小国中継施設の建設に係る所要経費一億三百六十一万四千円の追加補正予算が審議され原案どおり可決されました。

フラワー探検隊を派遣

置賜花の北斗七星事業の一環としてフラワー探検隊を九月一三日から二四日までの一二日間、アメリカ・コロラド州に派遣します。

この事業は、花のまちづくりに積極的に取り組んでいる、あるいはこれから取り組もうとしている置賜圏内の二〇歳から四〇歳までの勤労青年を世界各国の花の先進国に派遣し、世界の花事情を視察・研修するとともに国際化時代に対応できる視野と感覚を養成し、花のまちづくりの創造を担う青年リーダーを育成するものです。

隊員たちは今後、本研修の事前研修を行い、帰国後は、事後研修で成果を発表し合い、その成果を今後の花のまちづくりの活動に活かしていくこととなります。

今年度の隊員は応募者の中から選考された次の方々です。山下和枝さん・後藤美佐子さん（米沢市）、山上一敏さん（長井市）、浦山直美さん・齋藤哲裕さん（南陽市）



事前研修の様子

暮らしに役立つ

「年金還元融資」

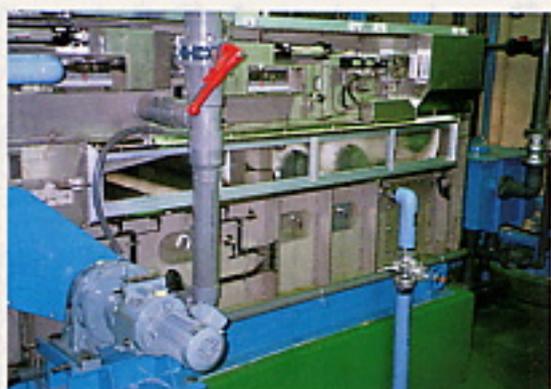
皆さんが納めている年金の保険料は将来の年金支給に備えて積み立てられています。その一部が年金積立還元融資としていろいろな公共施設の工事費などに役立てられています。

本組合でもこの融資を受け次の施設整備を行いました。

・長井清掃事業所し尿処理施設
融資金額 九六、七〇〇千円

・千代田清掃事業所粗大ごみ処理施設プラスチック固化装置改造整備事業
融資金額 九四、六〇〇千円

・千代田清掃事業所浅川最終処分場整備事業
融資金額 八八九、六〇〇千円



長井清掃事業所し尿処理施設脱水設備

おきたまフラワーフェスティバル開催

おきたまフラワーフェスティバルを開催します。花の北斗七星事業の一環として、高島町と共同で開催します。

・とき 一〇月一〇日(日) 九時～一五時三〇分

・ところ 高島町太陽館(高島駅)周辺特設会場

・内容 フラワーコンサート、ちびっこキャラクターショー、花と緑の相談コーナー、フラワーフォトコンテストなど。なお、高島町森緑祭及び太陽館一周年記念事業と共催します。

・主催 置賜広域行政事務組合、高島町、高島町森林組合、高島町観光協会

・テーマ 「おきたまの花たち」
(置賜内の花や花の街並み、住宅や店先の窓辺や軒先の花飾りの美しい街並み、花とともに暮らす街の生活風景等の写真とします。)

・お問い合わせ先及び応募先
〒九九二 米沢市金池三丁目一番五号
置賜広域行政事務組合企画室
☎〇二三八(23)三二四六

・応募資格
どなたでも応募できます。

・応募締切
平成五年九月十七日(金)(当日消印有効)

・応募方法
応募者は、所定の申込用紙に記入し作品の裏に貼付するか、次の項目を記入の上貼付し郵送ください。①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤性別 ⑥画題(写真の説明) ⑦撮影年月日 ⑧撮影場所

・発表・表彰式
入賞者には直接通知します。表彰はおきたまフラワーフェスティバル開会式(平成五年一〇月一〇日)においていたします。

・サイズ
四つ切り(カラープリント)

・お問い合わせ先及び応募先
〒九九二 米沢市金池三丁目一番五号
置賜広域行政事務組合企画室
☎〇二三八(23)三二四六

日本文化デザイン会議'93山形

チケット好評発売中!

毎年全国各地で開催される日本文化デザイン会議が今秋米沢と山形で開催されることになりました。

この会議は、いろいろな分野の「デザイン」専門家の話を聞いたり、自由に話し合ったり、作品展やワークショップを見たります遊び心いっぱいの文化イベントです。

米沢のプログラムは下表のとおりとなっております。チケットは、一般券が一万円、学生券が五千円で山形・米沢の四日間の会議に参加できる通し券です。米沢会場のみ地域券は五千円となっております。夜楽券は、五千円で九月に発売予定となっております。なお、チケットに関するお問い合わせおよび申し込みは、次の各機関のいずれかへ。

・米沢市企画部地域振興課

☎ 0238(2)5111

・(社)米沢青年会議所

☎ 0238(2)3866

・米沢商工会議所

☎ 0238(2)5111

・置賜広域観光案内センター「ASK」

☎ 0238(2)2965

日本文化デザイン会議'93山形 米沢プログラム 〔山とカタチ — Design MANDARA —〕

10/21 THU 16:30-17:45 18:30-20:30
10/22 FRI 10:00-12:00 12:45-14:45

上杉城史苑 ホール	「デザイン」を 巡る状況 ◎黒川紀章 浅葉克己 日比野克彦 マリ・クリスティーズ	ニューグランド 北陽 2F西あづま	デザイン・マンガラ ◎中沢新一 千歳 栄 森 繁哉 山口昌男	「鏡」のデザイン ◎杉浦日向子 糸井重里 福越功一 残間望江子
上杉記念館	夜 楽	ニューグランド 北陽 2F東あづま	日本美術館構想 ◎伊東順二 隈 研吉 高松 伸 竹山 聖	20世紀の時間帯 デザインのミコトマキシ ◎小池一子 黒木謙夫 福田繁雄



山とカタチ Design MANDARA

置賜開発重要事業を要望

置賜総合開発協議会は、七月七日、県知事及び県の各部署に対し平成六年度の置賜開発重要事業の要望を行いました。

平成六年度の重要事業は五十八項目あり、その内、地方拠点都市地域の指定など十項目を重点要望事項に掲げています。

〔重点要望事項〕

- 1 地方拠点都市地域の指定について
- 2 東北中央自動車道の早期建設について
- 3 置賜・岩船間地域高規格道路(仮称)の建設実現について
- 4 労災病院の設置について
- 5 リフレッシュセンターの設置について
- 6 置賜文化エリアの創設について
- 7 国道一一三号の整備促進について
- 8 国道二八七号(置賜広域圏縦断幹線道路)の整備促進について
- 9 長井・横川直轄ダム及び綱木川補助ダムの建設促進について
- 10 「源流の森」の建設促進について

花自慢

川西町大塚

佐藤 幸子 さん

山野草が好きで、トガクシシヨウマ、シヨウシヨウバカマなどを鉢植えや地植えで育てて楽しんでます。また、春と秋の二度咲きの桜も自慢です。



長井市五十川
平吹 誠一 さん

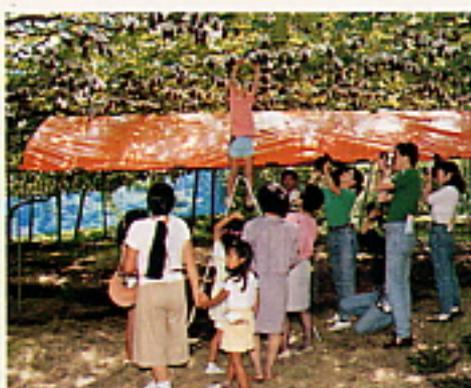
白い藤は昭和三〇年頃から、紫の藤は昭和四三年頃から毎年楽しんでます。この他、黒ゆりもたくさん育てています。





8月

14 観光ぶどう園オープン
(南陽市赤湯地区他)



南陽市の観光ぶどう園

アクション (長井市生涯学習プラザ)

14 赤湯温泉ふるさと祭り
(南陽市赤湯地区)

14 15 手ノ子八幡神社例祭
(飯豊町)

15 安久津八幡神社秋まつり
(高島町安久津八幡神社)

15 21 県美展 (長井市市民文化会館)

19 白鷹若鮎マラソン大会 (白鷹町)

22 24 東北ダリア名花展 (川西町置賜公園)

23 26 第17回白鷹鮎まつり
(白鷹町)

26 米の里いいでいなご祭り
(飯豊町)

10 おきたまフラワーフェスティバル (高島町太陽館周辺)

10 菊まつりオープン (11/10まで)
(南陽市及松公園)

17 縄文まつり (長井市縄文の森)



縄文まつり

20 日本アルカディアネット
ワーク(株)創立総会 (長井市T.A.S.)

21 22 日本文化デザイン会議
'93山形米沢プログラム (米沢市)

30 31 上杉鷹山公まつり (米沢市松が岬公園)

30 31 産業祭 (長井市T.A.S.)

30 31 おりはた祭り (南陽市漆山地区)

31 マイクロマウス東北大会
(長井市T.A.S.)

31 高島秋まつり (高島町)

31 紅葉ジョギング大会 (小国町小玉川)

31 黒沢峠まつり (小国町黒沢峠)

11月

3 長井マラソン大会 (長井市)

19 甲子大黒天例祭 (米沢市小野川温泉)

12月

4 千眼寺保呂羽堂年越し祭
(米沢市)

15 (予定) 白鷹スキー場営業
開始 (白鷹町)

22 市民スキー場営業開始 (長井市)

1月

15 たかはた冬まつり (高島町)

17 笹野観音初十七堂祭 (米沢市笹野観音境内)

17 スノーボードフェスティバル (小国町)

・お問い合わせ先

米沢市観光物産課 0238(22)5111(代)

長井市商工観光課 0238(84)2111(代)

南陽市商工観光課 0238(40)3211(代)

高島町商工観光課 0238(52)1111(代)

川西町商工課 0238(42)2111(代)

白鷹町商工観光課 0238(85)2111(代)

飯豊町産業課 0238(72)2111(代)

小国町商工観光課 0238(62)2260(代)

9月

3 4 いいで「めざみの里」
まつり (飯豊町)

4 地酒と黒べこまつり (川西町置賜公園)

5 全国まほろば女子マラソン
大会 (高島町)

11 地球をおもいやるまち長井

10月



白鷹鮎まつり

9 10 鮎貝八幡宮祭礼 (白鷹町鮎貝八幡宮)

探してください
あなたの旅を!
乗せてください
明日の夢を!

フラワー長井線利用拡大協議会

